

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 4 年 10 月 24 日(2022.10.24)

【公開番号】特開 2021-37004(P2021-37004A)

【公開日】令和 3 年 3 月 11 日(2021.3.11)

【年通号数】公開・登録公報 2021-013

【出願番号】特願 2019-159290(P2019-159290)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 10 月 14 日(2022.10.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

可変表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、  
制御手段と、

バックアップデータを記憶可能な記憶手段と、

遊技者の動作を検出可能な検出手段と、

可変表示に対応する特定表示を表示可能な特定表示手段と、

遊技者の動作を促進する促進演出を実行可能な促進演出実行手段と、

前記検出手段の検出結果に基づいて動作演出を実行可能な動作演出実行手段と、

可変表示の実行中に所定演出を実行可能な所定演出実行手段と、を備え、

30

前記制御手段は、

第 1 バックアップ条件の成立に基づいて、第 1 バックアップデータを前記記憶手段に記憶させる第 1 バックアップ処理を実行可能であり、

第 2 バックアップ条件の成立に基づいて、第 2 バックアップデータを前記記憶手段に記憶させる前記第 1 バックアップ処理よりも短い実行時間の第 2 バックアップ処理を前記第 1 バックアップ処理とは異なる優先順位で実行可能であり、

電源投入の態様を判定可能であり、

第 1 態様の電源投入に対応して、前記第 1 バックアップ条件が成立し、前記第 2 バックアップ条件が成立せず、

第 2 態様の電源投入に対応して、前記第 1 バックアップ条件および前記第 2 バックアップ条件が成立し、

40

前記特定表示手段は、特定態様を含む複数の表示態様のうちいずれかにより前記特定表示を表示可能であり、

前記促進演出実行手段は、特殊態様を含む複数の演出態様のうちいずれかにより前記促進演出を実行可能であり、

前記所定演出実行手段は、所定態様を含む複数の演出態様のうちいずれかにより前記所定演出を実行可能であり、

前記特定表示の表示態様に応じて、異なる割合で前記所定態様により前記所定演出が実行され、

前記所定演出の演出態様に応じて、異なる割合で前記特殊態様により前記促進演出が実

50

行され、

前記促進演出の演出態様に応じて、異なる割合で前記有利状態に制御される、  
ことを特徴とする遊技機。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００６

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００６】

（Ａ）本発明に係る遊技機は、

可変表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、  
制御手段と、

バックアップデータを記憶可能な記憶手段と、

遊技者の動作を検出可能な検出手段と、

可変表示に対応する特定表示を表示可能な特定表示手段と、

遊技者の動作を促進する促進演出を実行可能な促進演出実行手段と、

前記検出手段の検出結果に基づいて動作演出を実行可能な動作演出実行手段と、

可変表示の実行中に所定演出を実行可能な所定演出実行手段と、を備え、

前記制御手段は、

第１バックアップ条件の成立に基づいて、第１バックアップデータを前記記憶手段に記憶  
させる第１バックアップ処理を実行可能であり、

第２バックアップ条件の成立に基づいて、第２バックアップデータを前記記憶手段に記憶  
させる前記第１バックアップ処理よりも短い実行時間の第２バックアップ処理を前記第１  
バックアップ処理とは異なる優先順位で実行可能であり、

電源投入の態様を判定可能であり、

第１態様の電源投入に対応して、前記第１バックアップ条件が成立し、前記第２バックア  
ップ条件が成立せず、

第２態様の電源投入に対応して、前記第１バックアップ条件および前記第２バックアップ  
条件が成立し、

前記特定表示手段は、特定態様を含む複数の表示態様のうちいずれかにより前記特定表示  
を表示可能であり、

前記促進演出実行手段は、特殊態様を含む複数の演出態様のうちいずれかにより前記促進  
演出を実行可能であり、

前記所定演出実行手段は、所定態様を含む複数の演出態様のうちいずれかにより前記所定  
演出を実行可能であり、

前記特定表示の表示態様に応じて、異なる割合で前記所定態様により前記所定演出が実行  
され、

前記所定演出の演出態様に応じて、異なる割合で前記特殊態様により前記促進演出が実行  
され、

前記促進演出の演出態様に応じて、異なる割合で前記有利状態に制御される。

（１）他の遊技機は、

可変表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態（例えば大当たり遊技状態など）に制御  
可能な遊技機（例えば、パチンコ遊技機１など）であって、

制御手段（例えば、演出制御用マイクロコンピュータ１２０など）と、

バックアップデータを記憶可能な記憶手段（例えば、バックアップメモリ基板１４など）  
と、を備え、

前記制御手段は、

第１バックアップ条件の成立に基づいて、第１バックアップデータ（例えば、製造業  
者確認用データなど）を前記記憶手段に記憶させる第１バックアップ処理（例えば、バッ  
クアップメモリ基板１４への製造業者確認用データの転送の処理など）を実行可能であり

10

20

30

40

50

、  
第 2 バックアップ条件の成立に基づいて、第 2 バックアップデータ（例えば、店舗確認用データなど）を前記記憶手段に記憶させる前記第 1 バックアップ処理よりも短い実行時間の第 2 バックアップ処理（例えば、バックアップメモリ基板 14 への店舗確認用データの転送の処理など）を前記第 1 バックアップ処理とは異なる優先順位で実行可能であり（例えば、店舗確認用データのバックアップは、製造業者確認用データのバックアップよりも短い実行時間で行われ、かつ、処理の優先度が高いなど）、

さらに、

遊技者の動作を検出可能な検出手段（例えばスティックコントローラ 31A、コントローラセンサユニット 35A など）と、

10

可変表示に対応する特定表示を表示可能な特定表示手段（例えばアクティブ表示エリア 87AKA1、第 1 保留表示エリア 87AKB1、第 2 保留表示エリア 87AKB2 など）と、

遊技者の動作を促進する促進演出を実行可能な促進演出実行手段（例えば可変表示中演出処理のステップ 87AKS051 を実行する演出制御用 CPU 120 など）と、

前記検出手段の検出結果に基づいて動作演出を実行可能な動作演出実行手段（例えば可変表示中演出処理のステップ 87AKS053 を実行する演出制御用 CPU 120 など）と、

可変表示の実行中に所定演出を実行可能な所定演出実行手段（例えば可変表示中演出処理のステップ 87AKS049 を実行する演出制御用 CPU 120 など）と、を備え、

20

前記特定表示手段は、特定態様（例えば表示画像 87AKC4 を用いた赤色表示など）を含む複数の表示態様（例えば表示画像 87AKC1 ~ 87AKC4 に応じた表示色など）のうちいずれかにより前記特定表示を表示可能であり、

前記促進演出実行手段は、特殊態様（例えば表示画像 87AKF3 を用いた大 V コン表示など）を含む複数の演出態様（例えば表示画像 87AKF1 ~ 87AKF3 に応じた V コン表示のサイズなど）のうちいずれかにより前記促進演出を実行可能であり、

前記所定演出実行手段は、所定態様（例えば表示画像 87AKE3 を用いた「激熱！！」のメッセージなど）を含む複数の演出態様（例えば表示画像 87AKE1 ~ 87AKE3 に応じたメッセージなど）のうちいずれかにより前記所定演出を実行可能であり、

前記特定表示の表示態様に応じて、異なる割合で前記所定態様により前記所定演出が実行され（例えば図 32 - 12 におけるカットイン演出の決定例 87AK41 を参照）、

30

前記所定演出の演出態様に応じて、異なる割合で前記特殊態様により前記促進演出が実行され（例えば図 32 - 13 におけるカットイン演出に応じた促進演出の決定例 87AK51 を参照）、

前記促進演出の演出態様に応じて、異なる割合で前記有利状態に制御される（例えば図 32 - 13 における可変表示結果に応じた促進演出の決定例 87AK51 を参照）。

40

50